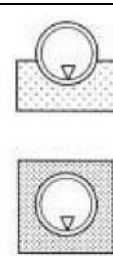
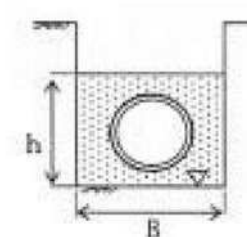
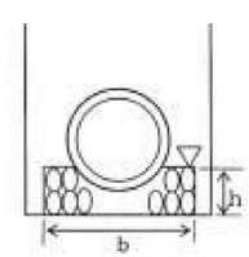


出来形管理基準及び規格値 第12編 下水道編

●：出来形管理図表を作成する。

△：設計図等を使用し設計寸法と比較対照出来るように整理

単位：mm

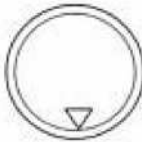
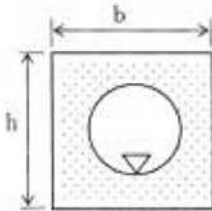
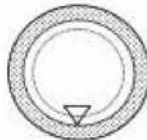
編	章	節	条	工 種	測 定 項 目	規 格 値	測 定 基 準	測 定 箇 所	摘 要	
12 下 水 道 編	1 管 路	3 管きよ工（開削）	4 管布設工	管布設工 （自然流下管）	基準高▽	●±30	基準高、中心線の変位（水平）は、マンホール間の中央部及び両端部を測定する。		12-1-3-4	
					中心線の変位（水平）	△±50				
					勾配	±20%				
					延長 ℓ	△-ℓ/500 かつ-200	延長ℓはマンホール間を測定する。			
					総延長 L	△-200				
12 下 水 道 編	1 管 路	3 管きよ工（開削）	4 管布設工	圧送管	基準高▽	●±30	施工延長 40mにつき 1 箇所の割合で測定する。		12-1-3-4	
					中心線の変位（水平）	●△±50				
					総延長 L	△-200				
12 下 水 道 編	1 管 路	3 管きよ工（開削）	5 管基礎工	砂基礎	基準高▽	●±30	各マンホール間の中央部及び両端部等を測定する。		12-1-3-5	
					幅 B	△-50				
					厚さ h	△-30				
12 下 水 道 編	1 管 路	3 管きよ工（開削）	5 管基礎工	砕石基礎	基準高▽	●±30	各マンホール間の中央部及び両端部等を測定する。		12-1-3-5	
					幅 b	△-50				
					厚さ h	△-30				

出来形管理基準及び規格値 第12編 下水道編

●：出来形管理図表を作成する。

△：設計図等を使用し設計寸法と比較対照出来るように整理

単位：mm

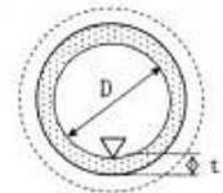
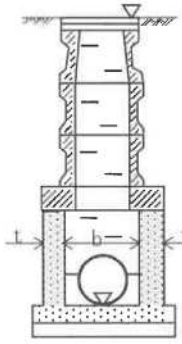
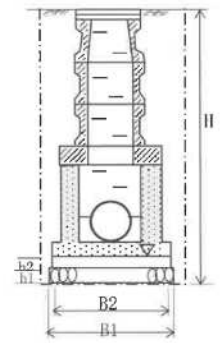
編	章	節	条	工 種	測 定 項 目	規 格 値	測 定 基 準	測 定 箇 所	摘 要
12 下 水 道 編	1 管 路	4, 5 管 き よ 工（小口径推進、推進）	3 推 進 工	推進工	基準高▽	●±50	基準高、中心線の変位（水平）は、推進管 1 本ごとに 1 箇所測定する。		12-1-4-3 12-1-5-3
					中心線の変位(水平)	△±50			
					勾配	±20%			
					延長 ℓ	△-ℓ/500 かつ-200	延長ℓはマンホール間を測定する。		
					総延長 L	△-200			
12 下 水 道 編	1 管 路	4, 5 管 き よ 工（小口径推進、推進）	4 立坑内管布設工	空伏工	基準高▽	●±50	1 施工箇所ごとに測定する。		12-1-4-4 12-1-5-4
					幅 b	△-30			
					高さ h	△-30			
					中心のずれ	△±50			
					延長	△-50			
					勾配	±20%			
12 下 水 道 編	1 管 路	6 管 き よ 工（シールド）	3 一 次 覆 工	掘進工	基準高▽	●±50	基準高、中心線の変位（水平）は、セグメント 5 リングにつき 1 箇所測定する。		12-1-6-3
					中心線の変位(水平)	△±100			
					延長 ℓ	△-ℓ/500 かつ-200	延長ℓはマンホール間を測定する。		
					総延長 L	△-200			

出来形管理基準及び規格値 第12編 下水道編

●：出来形管理図表を作成する。

△：設計図等を使用し設計寸法と比較対照出来るように整理

単位：mm

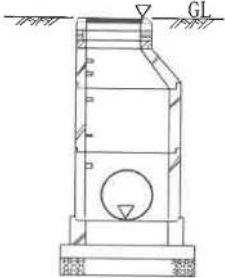
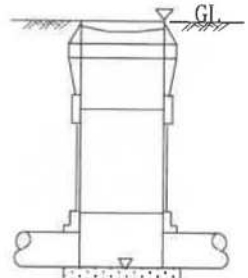
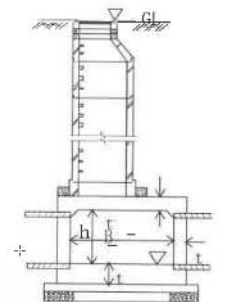
編	章	節	条	工 種	測 定 項 目	規 格 値	測 定 基 準	測 定 箇 所	摘 要
12 下 水 道 編	1 管 路	6 管 き よ 工 (シ ー ル ド)	4 二 次 覆 工	二次覆工	基準高▽	●±50	基準高、中心線の変位（水平）は、施工延長 40mにつき 1 箇所測定する。		12-1-6-4
					中心線の変位(水平)	△±50			
					二次覆工厚 t	●-20	二次覆工厚は、1 打設につき端面で上下左右 4 点を測定する。		
					仕上がり内径 D	△±20	仕上がり内径は、施工延長 40mにつき 1 箇所測定する。		
					勾配	±20%			
					延長 ℓ	△-ℓ/500 かつ-200	延長ℓはマンホール間を測定する。		
					総延長 L	△-200			
12 下 水 道 編	1 管 路	8 マ ン ホ ー ル 工	3 現 場 打 ち マ ン ホ ー ル 工	現場打ちマンホール工	基準高▽	●±30	1 施工箇所ごとに測定する。		12-1-8-3
					幅 b(内法)	△-30			
					壁厚 t	△-20			
					人孔天端高	△±30			
12 下 水 道 編	1 管 路	8 マ ン ホ ー ル 工	3 現 場 打 ち マ ン ホ ー ル 工	マンホール基礎工	基準高▽	●±30	1 施工箇所ごとに測定する。		12-1-8-3
					床掘深 H	△±30			
					基礎工幅 B1	△-50			
					基礎工高 h1	△-30			
					コンクリート工幅 B2	△-30			
					コンクリート工高 h2	△-10			

出来形管理基準及び規格値 第12編 下水道編

●：出来形管理図表を作成する。

△：設計図等を使用し設計寸法と比較対照出来るように整理

単位：mm

編	章	節	条	工 種	測 定 項 目	規 格 値	測 定 基 準	測 定 箇 所	摘 要
12 下 水 道 編	1 管 路	8 マンホール工	4 組立マンホール工	組立マンホール工	基準高▽	●±30	1 施工箇所ごとに測定する。		12-1-8-4
					人孔天端高	△±30			
12 下 水 道 編	1 管 路	8 マンホール工	5 小型マンホール工	小型マンホール工	基準高▽	●±30	1 施工箇所ごとに測定する。		12-1-8-5
					人孔天端高	△±30			
12 下 水 道 編	1 管 路	9 特殊マンホール工	4 躯体工	現場打ち特殊人孔	基準高▽	●±30	1 施工箇所ごとに測定する。		12-1-9-4
					幅 B	△-30			
					高さ h	△±30			
					壁厚 t	△-20			
					人孔天端高	△±30			